



## GS1 Healthcare Online Summit 報告書

2020年 11月 17日（火）～19日（木）

GS1 ヘルスケアでは、毎年春と秋の計2回、各国持ち回りで国際会議を開催しているが、2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、例年通り開催することができなかつたため、対面式の国際会議に代わるものとしてWEB形式による会議が催された。世界のいずれの地域からでも、リアルタイムで参加しやすいように時差を考慮し、各日2回、1回あたり2時間のセッションが開かれた。87か国、582の企業・組織から聴講があった。

**GS1 ヘルスケアジャパン協議会**

## 目次

### Day1

#### セッション 1 – 変化を続ける医療提供体制の中で強みをつくる

1. フランス 治験薬への GS1 標準導入
2. ニュージーランド 医療システムの構築と標準化への取組み
3. イギリス FMD(Falsified Medicines Directive : 偽造医薬品対策指令)による効果

#### セッション 2 – サプライチェーンのデジタル化の価値

1. 米国 医療機関と流通業者にとって理想的なマスタデータ
2. 米国 信頼できる製品データ管理の実現とその効果
3. カナダ サプライチェーンのデジタル化、その探求と価値とは

### Day2

#### セッション 1 - 規制の進展が世界に与える影響を予測する

1. インドネシア FDA の医薬品、食品の管理のデジタル化への取組み
2. 中国 治験薬の識別に GS1 バーコードを採用
3. インド 輸出医薬品のバリデーションおよび認証
4. サウジアラビア UDI 要件とデータ登録プロセス
5. 中国 UDI データベース構築
6. オーストラリア 前例のないコラボレーションによる型破りなアプローチ

#### セッション 2 - グローバルな枠組みでの整合性の必要性

1. 米国の UDI システムの進展 : FDA の見通し

### Day3

#### セッション 1 -患者安全と効率向上のためのバーコードよい取りに対する医療従事者の視点

1. ケニア 安全で高品質の医薬品供給のための GS1 標準利用
2. アイルランド 小児病院でのトレーサビリティ実現
3. フランス 手術器具・インプラント製品のトレーサビリティ実現と投薬における安全性向上
4. イギリス Scan4safety 関連報告

#### セッション 2 –ヘルスケアの未来を変革するために危機から学習する

1. カナダ : COVID-19 への対応から医療システムと製品供給を考える
2. ドイツ : 緊急時の製品供給体制の強化
3. アメリカ : COVID-19 下でのサプライチェーン運営-1
4. アメリカ : COVID-19 下でのサプライチェーン運営-2

各セッション内容の詳細付きの報告書は、GS1ヘルスケアジャパン協議会 会員専用ページに掲載しています。